

JPDS認定制度 自験例の書き方講座

開催日時： 2026年2月17日（火） 18:50～20:30
開催場所： ZOOM
受講料： 会員2000円・非会員5000円
募集人数： 480 名
受付開始： 2026年1月5日10時（2026年2月3日締切）
募集人数に達し次第締め切り

日本くすりと糖尿病学会では、糖尿病薬物療法に特化した領域として「糖尿病薬物療法認定薬剤師制度」を設けています。この認定制度を利用するには、申請の要件として自験例の提出が求められます。日常の臨床業務のなかでは多くの症例を経験します。薬物療法を行う患者さんの変化に気づき、評価・判断して行動することが求められます。これをPAPO方式で記述するテクニックと自験例の評価者の視点を症例をもとに解説します。

18:50～19:00 開催の諸注意など

19:00～19:30 基調講演

「日本くすりと糖尿病学会 認定薬剤師制度における『自験例』について」
日本くすりと糖尿病学会 認定委員会 柳瀬 昌樹・野澤 彰

19:30～20:30 パネルディスカッション

「日常業務の経験をPAPO方式で記述してみる」
進行 柳瀬 昌樹・野澤 彰（認定委員会）
症例提示

- ① 濱谷 忠佑（八雲総合病院）
- ② 川口 健（興生総合病院）
- ③ 佐藤 雄一（フロンティア薬局 中の島店）

2026年 日本くすりと糖尿病学会 教育研修委員会主催研修会

申込方法:

日本くすりと糖尿病学会ホームページよりお申込みください。<https://jpds.or.jp/>

受講認定:

日本くすりと糖尿病学会糖尿病認定薬剤師制度(P06)研修単位 1単位

注意事項:

提示された開催日時には研修を開始します。それまでに接続を完了してください。

主催側の理由で、終了時間が多少変更となる可能性があります。

本研修会は、ZOOMにて開催します。

・お申し込みの前に、受講可能なインターネット環境か確認してください。

・パソコン(カメラ・マイク・スピーカー付き)またはタブレット端末とします。

・PCの場合、有線LANへの接続を推奨します。難しい場合はWi-Fiやテザリングでの接続を活用してください。タブレットの場合、Wi-Fiへの接続を推奨します。

・いずれの場合も通信料は自己負担となります。

・ZOOMミーティングテストページにて視聴確認をお願いします。URL <https://zoom.us/test>

参加申込者へは、後日、受講案内メールをお送りいたします。

・受講方法は、その指示に従って下さい。

・開催の1週間前までに受講案内メールが届かない場合には、事務局までご連絡ください。

・直前のお問い合わせの場合、お答えできない可能性がありますのでご注意ください。

認定シールは、研修会終了後に合格が認められた受講者に対して郵送します。

・内容をすべて視聴していることを確認するため、講演会中に提示されたキーワードの確認と、レポートの提出が単位認定の必須事項となります。

・郵送先のご住所の入力を間違えないようにしてください。

・住所の誤入力で受取れなかった場合や、受領後の紛失の場合、再発行は致しません。

以下の場合、認定単位をお渡しすることができません。

・本研修会の開始時間より10分以上の遅刻、および途中退席の場合。

・研修中に提示するキーワードが全て正解しない、レポート等の提出がない場合。

・通信環境の不具合などにより、規定された時間の参加が不可能となった場合

申し込みは先着順です。募集人数に達した場合は、申込終了日より前に締め切る場合があります。

代理人の参加はできません。

申込期間内に入金が確認出来なかった場合、お申し込みを自動キャンセルとさせていただきます。

いかなる場合もご返金は致しかねますのでその旨ご了承ください。

本セミナーでは、他のCPC認証団体への受講証明証の発行は致しません。

教育研修委員会: 小林庸子・堀井剛史・森貴幸・工藤浩史・國森公明・齋藤健一

佐藤伸輔・濱野峰子・本間三絵・廣田有紀・河崎尚史

主催: 一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会 教育研修委員会

問合せ先: 一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会 事務局 E-mail: info@jpds.or.jp

